

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】今後取得を検討していく。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】長野県電設業協会を通じて環境の取り組みについて正しく公開していく												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	利用なし							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	利用なし												12.2	13	14	15				
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に定め浸透を図っている汚職が発生しないよう従業員の勤務管理や不審な行動をチェックし、社員にも教育を行っている。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社員へ行動規範の周知徹底を図っている																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等の知的財産権の管理を徹底している。								8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	紙の個人情報は鍵付きのキャビネットに保管し、データ情報は外部に漏れないようセキュリティソフトの導入とパソコンの利用管理ルールを徹底している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は扱っていない																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	長野県電設業協会にて、人権侵害の防止や倫理面の適切な対応について、共有をしていく。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	作業中の事故防止のために日々の安全管理の徹底と、納品後の事故が発生しないよう最終確認の徹底している。また安全性確保のために保険代理店とのリスク分析を実施している。				3.9									12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	苦情に対しては再発防止に努めるようPDCAサイクルを構築している。また苦情及びお褒めの言葉は社内でも共有している。										9										
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	製品設計時において環境に配慮した設計とそれに応じた施工を行っている。							6					12	13	14	15					
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	インフラが途絶えないよう、安心安全の製品設計を行い、事業活動を停止しないよう取先に企業活動の提案等を行っている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
32	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	協会や組合活動を通じて自社事業の影響を把握している。また地域に根ざした企業を目指し、協会活動の運営の一端を担っている				4										9		11	12			14	15		17							
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の防災活動に参画している。				4													11					14	15		17					
34	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地元企業の商品やサービスを積極的に利用している														8	9			11	12	13										
35	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念及び経営目標を定期的に見直し、従業員へ周知を行っている。															8	9									17					
36	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスに関する事項を一元的に管理し、コンプライアンスを推進する責任者を任命するとともに、コンプライアンス態勢の確保のために必要な権限を付与している。																									16					
37	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	役員・従業員の役割を明確にし、体制を整備している																									16					
38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	ステークホルダーと継続的に対話し、お互いの業務を明確化すると共に信頼を築いている																									16	17				
39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	事業運営上考えられるリスクを想定し、不測な事態が発生した際に対応できるよう、保険会社とリスクコンサルティングを行っている。またリスク回避の一環として保険によるリスク転嫁を行っている。																										16				
40	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	地域貢献を定款の事業に記載し、地域活動に積極的に取り組んでいる。																										16				
41	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	緊急時の対応として、協力体制を構築している。また、今後は事業継続力強化計画の認定を取得する予定。																	9							11			13 13.1			16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	今後の社内役員を検討している。																	8	9												17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																			

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）